ー★本日、串木野青年会議所のカーネーション献血です！　裏面に各種案内掲載ー　お陰様で400号、現在月1回発行中！
「さのさだより」への記事、ご案内掲載ご希望は串木野販売センターにお問い合わせ下さい。　次回401号は6月22日発行予定

ICHIKI KUSHIKINO
# さのさだより

第400号
平成25年5月18日
編集．発行　㈲二町新聞舗
南日本新聞串木野販売センター
いちき串木野市元町167
TEL 32-3069

## いちき串木野警察署・中馬正美（ちゅうまんまさみ）署長にインタビュー！

### ー2013年ようこそ！いちき串木野に①ー

本年度当市に赴任された皆さん方の横顔紹介記事を次号にかけて掲載致します。今回はいちき串木野警察署長をはじめ5人、次号では3人の皆さんを予定しております。

3月末、県警の定期異動でいちき串木野警察署署長に赴任されたのは中馬正美さん(56歳)。

前任は鹿児島市の鹿児島西警察署の副署長で、南九州市川辺町のご出身です。

警察行政全般での勤務経験がありますが、昭和53年3月26日の成田空港管制塔爆破事件では、鹿児島県警から約70人ほど派遣され、三日三晩不眠不休で事件に当たった経験があります。

また県警本部の被害者対策支援室長在籍時には、屋久島の資産家拉致監禁殺人事件などで、被疑者、加害者を捕まえるだけでなく、被害者及びその家族の思いや心情を勉強することで、貴重な体験をすることができました。

いちき串木野署内は現在1交番と2駐在所体制のもと、署長以下43人の皆さんが地域の安全のため日夜取り組んでいますが、趣味は野菜作りと答えられた署長、「何事も一生懸命に」を信条に、前任の奥署長から始まった地域青少年育成活動の一環である剣道合同稽古も、6月頃には開催予定ということでした。

いちき串木野警察署へのご相談、ご連絡は電話33ー0110まで！

### ー13ようこそ！いちき串木野に②ー
## 串木野高等学校校長・今和泉（いまいずみ）俊幸（としゆき）さん

今年4月、鹿児島市の県民交流センターの2階にある県民大学中央センターの所長から串木野高等学校校長へ赴任された今和泉俊幸さん(57歳)は、鹿児島市犬迫町のご出身。

県民交流センターの利用者は年間百万人で、前任の県民大学中央センターには県内の高校の紹介スペースもあるそうです。

高山高校を皮切りに、鹿児島市の甲南高校、大島の大島高校、南薩の指宿高校など県内各地に赴任歴がありますが、ヨーロッパのベルギー、オランダ、フランス、ドイツでの海外教育研修の経験もあるそうです。

本年度の入学生がこれまでの最低の51人まで落ち込んだこともあり、個々の生徒さんへのサポートの充実に努め、中学生へ串木野高校をアピールしていくためにも、いっそう学校の情報発信に力を入れていきたいとも話されました。

市内諸行事でのボランティア活動時に生徒さんが着用するハッピの作成を同高同窓会へお願いする予定で、先日のまぐろフェスティバルでも12人がボランティアとして協力しました。

とにかく在校生の学力指導に努め、進学実績を残し、部活の入部率も高め、元気な高校をめざしたいと熱く話されました。

### ー13ようこそ！いちき串木野に③ー
## 串木野中学校校長・相良（さがら）一洋（かずひろ）さん

この4月に長島町立鷹巣中学校校長から串木野中学校の第23代目の校長として赴任されたのは相良一洋さん(55歳)。ご出身は大隅の肝付町(旧高山町)です。

初任地の国分南小学校をはじめとして県内各地で教鞭をとって来られましたが、風貌からしても体育会系ですが、学歴としても大学では高等体育を学ばれています。

当時高校の採用がなく、小学校からのスタートでしたが、熊毛教育事務所在籍中には屋久島、口永良部島の管内50校の学校に赴き、お互いに勉強させてもらったことが、たいへん貴重な体験だったということです。

「時を守り、場を清め、礼を正す」をモットーに、生徒の皆さんに覇気を出してもらい、時間を守り、清掃活動を充実させ、挨拶ができる人間になってもらいたいと話されました。

また市教育委員会の取り組むスリーアップ作戦をバックに、基本である学力向上にも努め、串木野中学校の落ち着いた環境作りにも取り組みたいと話されました。

温泉巡りが趣味という相良校長先生。市内近隣の温泉で皆さん方も会われる機会があるかもしれません。

## 新聞古紙回収

今月は都合で日程が無く
来月6月4日回収です！

※回収の際、新聞は雨で濡れても構いません。ビニール紐でもOKです。
前日6月3日にピンク色の案内チラシが入ります。

## ◎現役漁師の松下豊さん絵画展

明日19日　午後5時まで

市内別府在住の松下豊さん(75歳)の描いた絵画展が、5月10日～19日まで、市内ドリームセンターで開催中です。

若い時に市内映画館の看板を描き始めたのが発端で、漁師になって描き続け80歳を目標に描きたいと話されました。

現役漁師さんで、まだまだ在役島平漁協の現役松下さんの作品は、明日迄です。

## まちの話題　あれこれ

### ◎寄付金型自動販売機を設置！

市内東塩田町の㈱国料建設(國料修一社長)では、このほど会社敷地内に日本財団(旧日本船舶振興会)の寄付金付飲料自動販売機(夢の貯金箱)を設置しました。

専務の修兵さんが地域への社会貢献活動の一環として提案したもので、同様の自販機は本市で初めて、県内では46台目。暑い夏に向けて寄付額が増えてないこと請け合いでしょう。

寄付金は財団によって分配される仕組みのようです。